

多可中学校グランドデザイン（案）

校訓

校訓 自主 共創 愛郷

めざす学校像

- ・ 生徒一人一人が大切にされ、安心して学べる学校
- ・ キャリア教育の視点に立ち、夢や希望を育む学校
- ・ 地域に愛され、地域に貢献し、地域の元気のよりどころとなる学校

学校教育目標

ふるさとを愛し、共に夢や目標に向かって逞しく生きる、こころ豊かな
生徒の育成

めざす生徒像

- ・ 自ら主体的に考え、行動する生徒
- ・ 自他を大切にし、共に未来を切り拓く生徒
- ・ ふるさとや学校を愛する生徒

めざす教師像

- ・ 生徒理解に努め、個々の生徒を鍛え伸ばす教師
- ・ 自己研鑽に励み、授業力の向上に努める教師
- ・ 仲間と協働して、チームで取り組む教師
- ・ 地域から信頼され、家庭と一緒に子どもを伸ばす教師

学校経営方針

令和8年、多可中学校として統合・開校するにあたり、これまで長く育まれた中町中学校、加美中学校、八千代中学校の良き伝統を継承しつつも、新校、多可中学校が母校となる子どもたちにとって、旧習にとらわれることなく、新しい中学校にふさわしい時代にあった校風を、生徒、教職員、保護者、地域とともに「みんなの学校」として創りあげていくことが求められています。

子どもたちにとって家庭以外で多くの時間を過ごす場が学校であり、「分かった。できた。」と実感できることが何より大事です。そのため、「学習環境の充実に努め、生徒自ら主体的に学べる学校」、「生徒の姿をしっかりと把握し、認め励ます教育を展開する学校」でなければなりません。

また、義務教育最後の3年間を育てる学校、未来社会の創り手となる学びと育ちを支える学校として、未知の状況にも対応できる「生きる力」を生徒たちに育まなければなりません。

そのためには、「学力・知能」で示される「認知能力」の育成はもちろんながら、「やる気・忍耐力・協調性・自制心など」の人の心や社会性に関係する力を意味する「非認知能力」の育成を踏まえて取組を進めていきます。

多可町の唯一の中学校として豊かな自然環境と恵まれた歴史や文化、実直で人情味あふれる温かい風土の中で全校一丸となって「地域とともに歩む開かれた学校」、教職員がチーム力を発揮できる元気な活力のある「信頼される学校」をめざします。

- 1 人権尊重の精神を全教育活動の基底に据え、豊かな心を育み、生徒同士、生徒と教職員間の温かな人間関係づくりに努めるとともに。生徒のいきいきと明るい生活がおくれる安心・安全な学校づくりに努めます。
- 2 生まれ育った多可町をよく知り、ふるさと多可町を愛し、誇りに思う生徒の育成に努めます。
- 3 「豊かな心」を育む教育課程を編成し、学校教育目標の具現化に向けて学習支援、生徒指導、地域・保護者等への取組を学校あげて進めます。
- 4 確かな学力の定着を図るために、指導方法の創意工夫と改善に取り組みます。
- 5 体力向上や食育・健康教育、生活習慣の育成を進めます。
- 6 地域や校区小学校との緊密な連携を図り、家庭・地域とともにある学校づくりを進めます。
- 7 教職員は生徒・家庭・地域の期待に応えるべく、使命感や責任感、教育や教科に関する専門的知識、実践的指導力などの向上を図るため自己研鑽に努めます。

重点施策・努力目標の取組内容

	項目事項	取組内容
1	人権尊重の精神を全教育活動の規定に据え、豊かな心を育み、人間関係づくりに努めるとともに、生徒がいきいきと明るい生活がおくれる安心・安全な学校づくりに努めます。	① 「人間的なふれあい」と確かな生徒理解に基づく生徒支援の推進 ② 保護者との連携を密にした生徒指導の推進 ③ 専門機関・関係機関と連携した「生徒支援 ④ いじめを許さない、一人ひとりを大切にする取組 ⑤ 一人一人のニーズに応じた特別支援教育の充実 ⑥ 不登校支援の充実 ⑦ 危機管理体制の確立と安全の確保
2	生まれ育った多可町をよく知り、ふるさと多可町を愛し、誇りに思う生徒の育成に努めます。	① ふるさと教育の充実 ② キャリア教育の推進
3	「豊かな心」を育む教育課程を編成し、学校教育目標の具現化に向けて学習支援、生徒指導、地域・保護者等への取組を学校あげて進めます。	① 温かい人間関係づくりの推進 ② いのちを大切にし、自分とともに周りの人を大切にしようとする意識の向上 ③ 道徳教育の充実
4	確かな学力の定着を図るために、指導方法の創意工夫と改善に取り組めます。	① 基礎基本の定着 ② 「主体的・対話的で深い学び」の実現 ③ 読書活動の充実 ④ 家庭学習の習慣化
5	体力向上や食育・健康教育、生活習慣の育成を進めます。	① 基本的な生活態度・生活習慣の確立 ② 体力の向上、食育・健康教育の推進
6	地域や校区小学校との緊密な連携を図り、家庭・地域とともにある学校づくりを進めます。	① 学校教育活動の積極的な公開、情報提供 ② 学校評価を活用した学校運営の改善 ③ 地域とともにある学校の推進
7	教職員は生徒・家庭・地域の期待に応えるべく、使命感や責任感、教育や教科に関する専門的知識、実践的指導力などの向上を図るため自己研鑽に努めます。	① 保護者・地域から信頼される教師集団の形成 ② 明るく風通しの良い職場づくりの推進 ③ ワーク・ライフ・バランスの推進

重点施策・努力目標

事項	取組内容	具体的な指導内容等
1	① 「人間的なふれあい」と確かな生徒理解に基づく生徒支援の推進	① 発達支持的な視点に立った生徒支援に努めます。 ・一人一人のよさを見つけ、褒め、認め、伸ばす指導 ② 生徒の自己肯定感・自己有用感や自主・自立の精神を育みます。 ・生徒の言動の背景を探り、傾聴の姿勢による生徒理解 ③ 生徒の悩みが深刻化しないように助言や声かけを組織的に行います。 ・生徒の状況は日々変化している認識
	② 保護者との連携を密にした生徒指導の推進	① 迅速で丁寧な保護者連絡に努めます。 ・「良い報告は電話で、悪い連絡は顔を見て」が基本 ② 全教職員での迅速な情報の共有化や共通理解の上での指導体制の明確化を進めます。 ・問題行動の背景の把握 ・保護者との連携を通して行動の改善
	③ 専門機関・関係機関と連携した」生徒支援	① 「多可町子育て・学校園サポートチーム」との連携を進めます。 ・他各専門機関との連携。
	④ いじめを許さない、一人一人を大切にする取組	① 「いじめ防止基本方針」に基づく、迅速かつ組織的な対応を進めます。 ・いじめ見落とし・見逃し、ゼロ ・未然防止、早期発見・早期対応 ・児童生徒カルテシステムの活用 ・多可町いじめ防止対策検証委員会による評価・検証による取組の改善。 ② 相談しやすい環境づくりを進めます。 ・教育相談の実施
	⑤ 一人一人のニーズに応じた特別支援教育の充実	① 校内特別支援委員会を中心とした組織的支援を進めます。 ・生徒一人一人の教育的ニーズの把握 ・保護者・関係機関との連携

		② サポートファイルや個別指導計画の有効活用を進めます。 ・個に応じた自立活動の充実（特別支援学級・通級指導）
	⑥ 不登校支援の充実	① 不登校支援委員会を中心に組織的に支援の必要な生徒への対応を進めます。 ・支援の必要な生徒の対応協議 ・全教職員の共通理解のものと指導 ② 不登校担当教員、スクール・ラブによるサポート体制を充実します。 ③ 教育支援センターやフリースクール等との連携を充実します。
	⑦ 危機管理体制の確立と安全の確保	① 危機管理体制の確立に努めます。 ・迅速かつ組織的な事故等への対応 ・危機管理の「さ・し・す・せ・そ」を常に意識 （さ：最悪を想定して し：慎重に す：素早く せ：誠実に そ：組織的に） ・「報・連・相」の徹底、関係機関との連携 ・毎月の安全点検による事故の未然防止 ・防災、防犯訓練等を通した安全確保と安全意識の高揚 ・通学路の実態把握、安全対策
2	① ふるさと教育の充実	① 地域教材、地域素材、地域の施設を活かした授業の充実を図り、地域とつながる探求学習を推進します。 ・「多可町ふるさと教育ガイドライン」を活用した系統的なふるさと教育の推進 ・「多可町ふるさと検定」への挑戦 ・「おじいちゃん・おばあちゃん絵画展」・杉原紙年賀状コンクール等への応募 ・敬老の日発祥の町として老人福祉施設や地域の福祉活動等のボランティア活動の推進
	② キャリア教育の推進	① 社会的自立に必要な態度や能力を育てる系統的なキャリア教育の充実努めます。（特別活動、総合的な学習の時間等） ・社会的自立に必要な基礎的、汎用的能力の育成 ・職業調べ、職場体験学習等の充実 ・生徒の能力や適正の把握、指導・支援

3	① 温かい人間関係づくりの推進	① 一人一人の居場所があり、安心できる学級づくりを進めます。 ・「生活ノート」を通じた信頼関係づくり ・学校行事、生徒会活動を通した絆づくり ・社会性・自主性・自律性の育成
	② いのちを大切にし、自分とともに周りの人を大切にしようとする意識の向上	① いのちの授業や人権教育コア・カリキュラムの計画的な実施に努めます。 ・子育てふれあいセンター等との連携による乳幼児や親とのふれあい体験の実施 ・「心の健康教育」による系統的な SST（ソーシャル・スキル・トレーニング）の組織的推進 ・「命の日」と「人権の日」の推進
	③ 道徳教育の充実	① 問題解決や体験学習などを取り入れた「考え、議論する道徳」の授業の充実に努めます。 ・生徒のよさを認め、意欲につながる評価 ・振り返りシートの活用 ② 情報モラル教育の充実に努めます。 ・生徒会・PTA と連携し ・ネットモラル教材等の活用
4	① 基礎基本の定着	① 分かる授業及び学習タイムの充実に努めます。 ・「めあて」と「ふりかえり」を重視した授業の展開 ・言語活動を活かした授業づくり（「書くこと」の日常化） ・読解力
	② 「主体的・対話的で深い学び」の実現	① 多可町授業づくりスタンダード 10 ポイントに基づく授業づくりを進めます。 ・ユニバーサルデザインを意識した授業改善 ② タブレットの活用による授業の効率化や活動時間の保障に努めます。 ③ 非認知能力の育成を意識した授業づくりの充実に努めます。
	③ 読書活動の充実	① 生徒の主体的な読書活動を推進します。 ・学校図書室や多可町図書館の団体貸出を活用した学級文庫等の読書環境の充実

		・学校司書による読書環境の整備
	④ 家庭学習の習慣化	① 家庭との連携を通して「家庭学習の習慣化」に取り組みます。 ・「家庭教育支援冊子」、「生活ノート」の活用
5	① 基本的な生活態度・生活習慣の確立	① 日常生活の振り返りと見直しを通してよりよい生活習慣への意識の高揚を図ります。 ・生徒会を中心とした生徒主体の日常生活の振り返りと改善 ・基本的生活習慣の確立「生活訓（時を守り、場を清め、礼を正す）」 ・「あったかあいさつ運動」との連携 ・「夜10時以降 SNS やりません運動」やゲーム等の時間など家庭と連携した生活態度の見直し
	② 体力の向上、食育・健康教育の推進	① 将来にわたって運動に親しみ継続していこうとする意識の高揚に取り組みます。 ・運動する楽しさや夢中になって取り組む意欲の高まる教育活動の充実 ・日常的な体力づくりに取り組める環境づくりの充実 ・運動量を確保するための運動の習慣化への指導の工夫 ・体力テストによる課題への対応 ・日常的な保健指導及び計画的な食育指導の充実 ・食物アレルギー等の健康課題に対する共通理解 ・家庭と連携して受診率の向上
6	① 学校教育活動の積極的な公開、情報提供	① 学校の情報を正しく保護者・地域への発信に努めます。 ・オープンスクールの充実 ・学校だより、学校ホームページ等による積極的な情報発信
	② 学校評価を活用した学校運営の改善	① PDCA サイクルによる教育活動の改善を推進します。 ・生徒・保護者・地域の方々の声を活かした学校改善 ・学校評価（評価指標・評価結果）の公表
	③ 地域とともにある学校の推進	① 学校と保護者、地域住民による協働を推進します。 ・校区の小学校との連携による5小学校間との円滑な接続 ・地域の教育力（自然・文化・人材など）の活用
7	① 保護者・地域から信頼される教師集団の形成	① 使命感や責任感、専門的知識、実践的指導力などの向上を図る自己研鑽に努めます。 ・校内研修及び各種研究大会等への参加

		② 協働体制を確立し、学校運営の効率化、円滑化を図ります。 ・「チーム学校」の精神 ・情報の共有と多面的・多角的な理解 ・保護者や地域との密な連携
	② 明るく風通しの良い職場づくりの推進	① 明るく風通しのよい職場環境づくりを進めます。 ・教職員のコミュニケーションの活性化 ・あらゆるハラスメントのない職場 ・心身の健康保持に配慮した環境
	③ ワーク・ライフ・バランスの推進	① 年次休暇の計画的な取得を推進する。 ・スクール・サポート・スタッフや ICT 支援員の活用 ・学校行事の見直し・校務の見直し ・タイムマネジメントを意識した職務遂行 ② 勤務時間の適正化に努めます。 ・定時退勤日・ノー会議デーの完全実施